

# V2H-充放電器の停電時操作方法 [bZ4X]

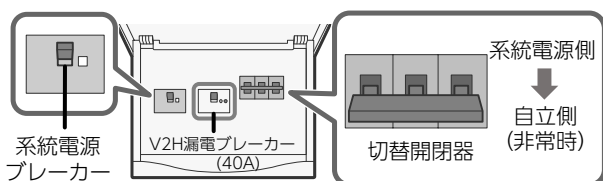
- ・車両からの電源供給を停電用（非常時専用）ラインにするため、切替開閉器を「自立側（非常時）」に切り替えてください。（デモ用に模擬停電させる場合のみ、系統電源ブレーカーをオフしてください）
- ※車両側の詳細操作および注意事項につきましては、車両の取扱説明書をご参照願います。

## I. 給電開始の手順

CHECK

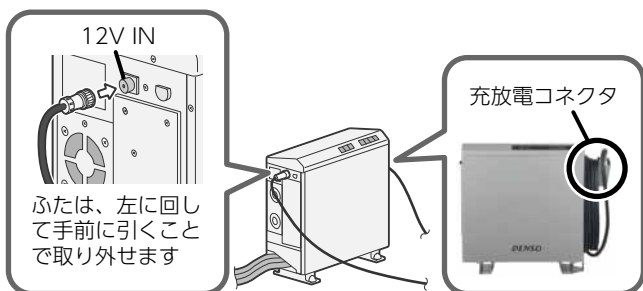
- ・「パーキングブレーキ」がかかっていること
- ・「パワースイッチ」が「OFF」になっていること
- ・シフトポジションが「P」になっていること

- 1 切替盤内の切替開閉器を「自立側」に切り替える。



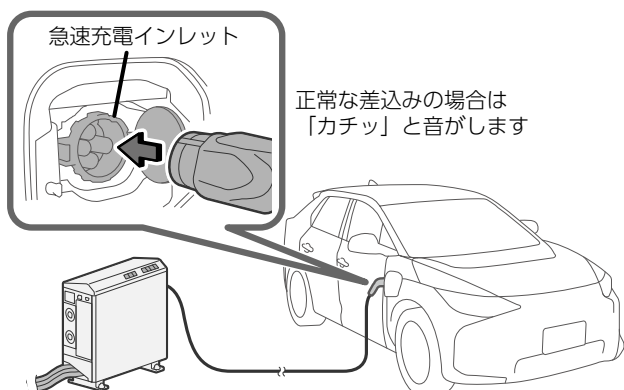
※本体操作パネルに E29/E74/E100/E123 が表示されますが、停電検知コードであり異常ではありません（数秒で消えます）。

- 2 V2H本体の「12V IN」に「12V電源ケーブル」を接続し、ホルダから「充放電コネクタ」を取り出す。



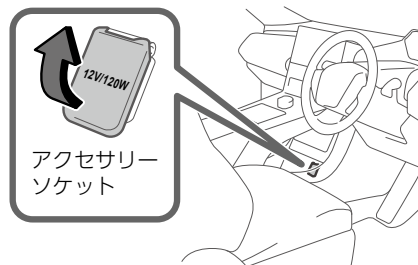
- 3 車両のドアを解錠し充電リッドを開け、「充放電コネクタ」を「急速充電インレット」に差し込む。

※ドアを解錠することで、充電リッドをアンロックできます。

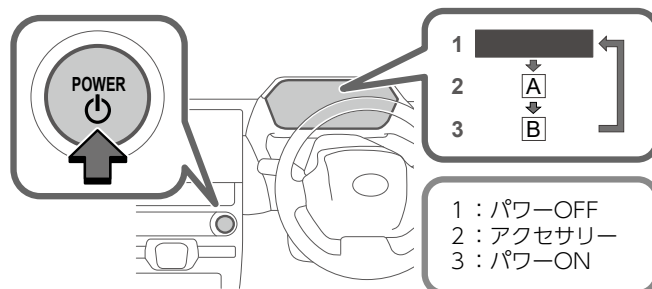


※手順4は右上へ

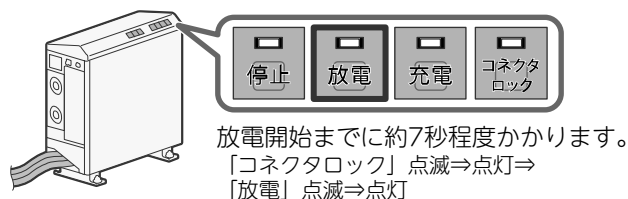
- 4 「アクセサリソケット」のフタを開き、「12V電源ケーブル」を接続する。



- 5 ブレーキペダルを踏まずに、パワースイッチを押してACC（アクセサリ）ONにする。



- 6 V2H本体の「放電ボタン」を押す。



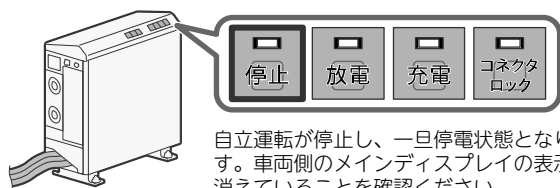
- 7 準備が完了し**給電可能**となる。  
使用する電気設備の電源を入れてください。

- 8 車両でブレーキペダルを踏まずにパワースイッチを2回押してアクセサリモードをOFF（パワー-OFF）にする。

- 9 12V電源ケーブルを車両、V2H本体から外す。

## Ⅱ. 停電終了（復電）時の手順

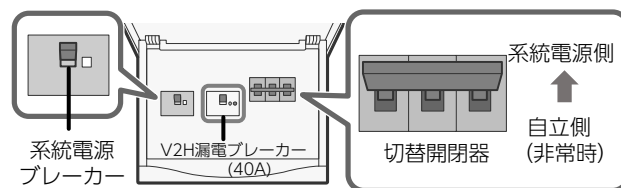
- 1 V2H本体の「停止ボタン」を押す。



自立運転が停止し、一旦停電状態となります。車両側のメインディスプレイの表示が消えていることを確認ください。

※「復電時放電継続設定」をOFFにしている場合、復電後に運転が自動停止するため、この操作は不要です。

- 2 切替盤内の切替開閉器を「系統電源側」に切り替える。



※デモ停電終了時は系統電源ブレーカーを「ON」にする。

## Ⅲ. 自立運転中、過負荷によりV2Hが停止した場合の復旧手順

V2H-充放電器の定格電力「6kVA未満（片相3kVA未満）」を超えて電力を使用した場合に、給電が停止し停電状態となります。この場合、再度給電するために下記手順にて復旧準備を実施してください。

- 1 給電停止前に使用していた電気機器等のスイッチをOFFにする。

- 2 急速充電インレットから「充放電コネクタ」を取り外し、再度しっかりと挿し込む。

- 3 手順Ⅰ-③～⑥を再度行う。

- 4 **自立運転を再開します。**

※過負荷に注意し、電気製品のスイッチを入れてください。